

# Compass

## GWを終えて

GWは有意義に過ごせましたか？部活動や勉強に忙しかったと思いますが、計画的に過ごせましたか？以前の進路便りで紹介したPDCAサイクルを少しずつ意識して、勉強を進めましょう。

## 説明会などの案内

サンケイリビング新聞社主催「私立中学校・高等学校進学相談会 in 梅田」

日時：令和6年5月19日（日） 11：00～16：00（※入場は15：30まで）

会場：グランフロント大阪 北館 B2F コングレコンベンションセンター

\*HPより事前申し込みが必要です。詳細は「関西進学ウェブ」のHPをご確認ください。

## 私立高校について

学校により方針やカリキュラムなどが全然違います。中学校と違い、高校はカリキュラムの自由度が大きいので、学校ごとに独自に決めています。多様な学校の中から、しっかりと自分の思い描く高校生活と合致する学校を見つけていきましょう。

この進路だよりも高校の情報を補足していきたいと思います。今回は、**‘私立高校の特徴’**についてです。どうしても私立高校は**‘学費が高い！’**というイメージがあるかもしれませんが。確かに、私立高校の学費は公立高校に比べて高いのが現状です。学費費以外の諸経費も、私立の方がかかります。しかし、所得によっては国からの就学支援金や、大阪府からの補助が出る場合があります。さらには、成績優秀者には授業料等を全額、もしくは一部免除にする特待制度を設けている私立高校も多数あります。経済的に見て、以前よりもより私立を選択しやすくなったと言えます。次に紹介するように、私立高校にはたくさんの魅力があります。ぜひ私立の特徴もこれからの進路選択の参考にしてください。

また、公立高校が第1希望であっても、多くの人は私立高校を併願受験します。安心して公立高校受験を考えるうえでも、納得のできる私立高校選びをしておくことが大切です。必ず、私立高校についても考えていきましょう。私立受験校は12月の個人懇談で決定します。受験校だけではなく、受験方式や希望の学科やコースまで決定します。それまでに、自分で志望校選択の準備を進めていかなくてはなりません。各校の説明会などもスタートしています。受験勉強と並行して、進路選択に向けての準備も、各自でしっかり進めていきましょう。



# 私立高校の魅力

## ☆独自の校風

私立高校にはそれぞれに『建学の精神』があります。基本理念は変えずに伝統として受け継がれ、それが独自の校風となっています。各学校で、教育方針、校風、教育内容、活動が大きく異なるのはそのためです。

## ☆多様な学校から自由に選べる

男女別学や附属大学進学ができる、スポーツや芸術などに強い学校など、多様な特色を持つ学校の中から、校区や地域にとらわれず自由に選択できます。県外も受験可能です。

## ☆学ぶ環境が充実

特別教室、図書室、講堂や体育館、食堂などの施設が充実しています。最新の設備を備えている学校はもちろん、伝統のある学校は校舎や庭園にも歴史と風格が備わっています。

## ☆人を育てる

『建学の精神』に基づいた生活習慣の指導、仏教・キリスト教など宗教に基づいた人間教育など、『人』と『心』を育てる姿勢があります。一部、宗教活動を行う学校もあります。

## ☆時代のニーズに対応

要望や時代の変化にもきめ細やかに対応しています。タブレット端末(自費購入)が1人に1台あり、授業で用いているなど、ICT環境が整っている学校も多いです。探求型学習など、大学入試改革や社会が求める人材像を見据えての取り組みをしている学校もあります。

## ☆学ぶ環境が充実

補習や習熟度別授業、土曜授業、早朝テスト、放課後授業、外部講師の講座など、充実したカリキュラムがあります。コース内の人数が少ない学校もあり、一人ひとりに合わせたきめ細やかな指導をしています。また、教員の異動が少なく、母校との絆も強くなります。

## ☆多彩なカリキュラム

福祉、芸術、看護、スポーツなど、専門的な学科やコースを設けている学校もあり、やりたいこと、進みたい職業にダイレクトにつながることもできます。もちろん、大学進学を目指す特別コースも充実しています。大学への指定校推薦枠を設けている学校も多数あります。

## ☆専門のコースがある

体育会系はもちろん、音楽、美術、書道など全国で実力を鍛えるハイレベルな仲間、指導者に出会えます。OB・OGにはその分野で活躍されている著名人がいたりします。